

# SANEI

## ワンホール混合栓の施工について

### 適切な使用条件

#### [水圧について]

| 給水・給湯圧力 | 最低必要水圧        | 最高水圧          |
|---------|---------------|---------------|
|         | 0.05MPa (流動圧) | 0.75MPa (静水圧) |

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

#### [給湯機について]

|        |        |
|--------|--------|
| 使用最高温度 | 85°C以下 |
|--------|--------|

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60°C給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。

#### [水質・用途について]

|        |               |
|--------|---------------|
| 使用可能水質 | 水道水及び飲用可能な井戸水 |
| 用途     | 一般住宅用         |

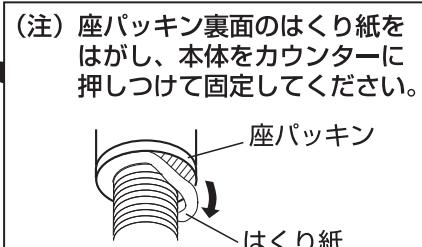
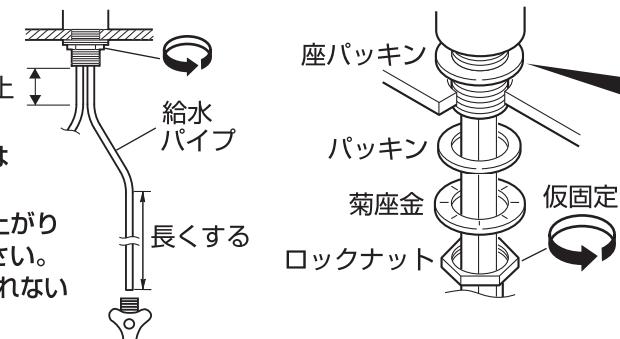
### 器具の取付け

配管内の掃除……………取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。

#### 1 本体の仮固定

本体が正面を向くように仮固定し、給水パイプを止水栓などの取出し芯に合うように曲げてください。

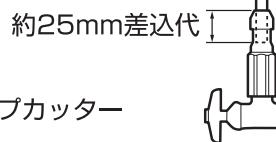
- (注) ●パイプの最小曲げ半径は60mmです。  
●抜け防止のため、立ち上がり部分を長くしてください。なお、給水パイプがつぶれないよう作業してください。



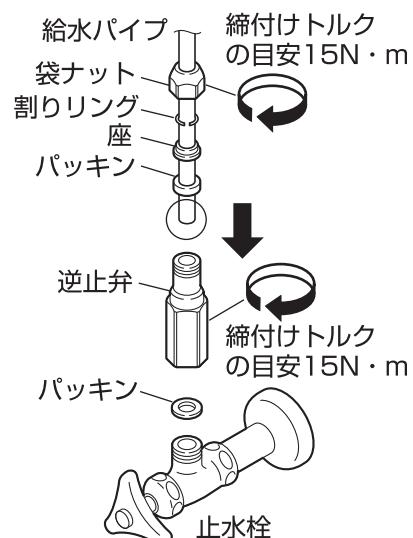
#### 2 給水パイプの仮固定

逆止弁を止水栓などに仮固定して、給水パイプの差込代の確保を行ってください。差込代の余った部分を切断し確保できたら、給水パイプを逆止弁に仮固定してください。

##### 給水パイプの差込代



- パイプの切断にはパイプカッターをご利用ください。



- (注) ●部品の順番をまちがえないでください。

- 給水配管の固定は確実に行ってください。  
給水配管の固定が不完全な状態で、給水パイプを接続するとはずれるおそれがあります。

#### 3 各部の本固定

本体を確実に本固定してから、給水パイプを逆止弁に確実に本固定してください。